

平成29年度当初予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
鳥取市(気高・鹿野地域)防災行政無線施設整備事業費	危機管理課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
322,108	平成 30 年度			278,900		43,208

【事業の目的】

鳥取市の防災行政無線(同報系)は、現在、デジタル方式で整備した鳥取・国府・青谷地域と、合併前にアナログ方式で整備されていたその他地域の6つのシステムで運用している。
総務省のデジタル化の方針により、この防災行政無線のうちアナログ方式のシステムを平成34年11月までにデジタル方式へ切り替えることと併せて、鳥取市として1つのシステムに統合していく必要がある。

【事業の内容】

防災行政無線デジタル化
①殿中継局の整備
②防災行政無線網の整備【屋外スピーカー 気高23基、鹿野17基】
③既設操作卓及び屋外スピーカー、戸別受信機の撤去。

【これまでの関連する取組み】

平成19～22年度 鳥取市(鳥取・国府)防災行政無線施設整備工事
平成26年度 鳥取市同報系防災行政無線設備整備実施設計業務
平成27～28年度 鳥取市(青谷地域)防災行政無線施設整備工事

【今後の取組み】

災害時における迅速な情報収集と住民への適切な情報伝達体制の確立のため、鳥取・国府・青谷を除く6支所管内の既設アナログ同報系システムをデジタル同報系システムへ更新し、鳥取市として1つのシステムに統合していく。